

第12回 日本健康・スポーツ教育学会 学術大会 日程表

令和8年3月8日(日)

統一テーマ 「健康・スポーツ・教育の連携による幼少年期からの生きがい創り」
 メインテーマ 「Well-being 向上教育の開発・推進」

時刻	メイン会場				サブ会場		
9:00-10:00 準備	記念館 1階・2階 受付(1階、エントランスホール) A会場(2階 講堂) Well-being 領域	3号館 2階 B会場(2-1教室) 教育・健康領域	3号館 2階 C会場(2-2教室) 体育・スポーツ領域	記念館 1階 D会場(小体育館) 幼体の参加者中心	3号館 2階 座長・演者打合せ室 (選択4教室)	本館 2階 特別控室 (特別会議室)	記念館 1階 食堂
10:00-10:45	受付(記念館1階 エントランスホール)						
10:45-11:20	理事長挨拶 柴岡 三千夫 理事長 大会長講演 「Well-being 向上教育の推進～前向きな年齢の重ね方に視点を当てて～」 柴岡 信一郎 大会長 座長 大津 一義	/		/		/	
11:20-12:10	特別講演 「Well-being 質向上～新たな労働観にいかに向き合うか～」 平山 弘 (阪南大学 学長) 座長 柴岡 信一郎						
12:10-13:15	昼休み・昼食	/		/		/	
13:15-13:55	ワークショップ1 2025 デフリンピックが学生のウェルビーイングにもたらす影響 ○角田 弘子						
休憩 5分							
14:00-14:40	ワークショップ4	/		/		/	
14:00-14:20	Well-being向上教育の実証的実践ースポーツ先端科学に基づくAIを活用した非認知能力の可視化ー ○山羽 教文						
14:20-14:40		祖孫学と朱子学の相克 ー庄内藩儒水野元朗と加藤大武の書状からー ○瀬尾 邦雄	スポーツ教育による社会的老朽化の予防と基本姿勢の再構築 ○安藤 秀樹				
休憩 5分							
14:45-15:25	ワークショップ5	/		/		/	
14:45-15:05	基本的自尊感情における共有体験の意義を考えるーICT 活用の可能性と身体性を視野にー ○近藤 卓						
15:05-15:25		冷戦研究の現代的意味についてーWell-being の視点からの考察ー ○大久保 成道	総合型地域スポーツクラブの現状と課題(第二報) ー東京都羽村市”はむすぼ”を事例としてー ○堀松 英紀				
15:25-15:45	一般口演 座長;増澤将江 多世代間交流を通じた地域課題解決とウェルビーイングー「三世代食堂」の事例ー ○木戸 直美	/		/		/	
休憩 5分							
15:50-15:55	閉会の辞 鈴木 隆広	/		/		/	
16:00	後片付け						